プラスチックの未知なる可能性を追究し、 様々な社会の課題に挑む。この姿勢を茶道や 武道といった『道』を究める姿になぞらえ 『樹脂道』と名付けました。

相道

全く新しい樹脂を開発して、世の中に貢献したいまだまだ開拓の余地がある樹脂合成

求めて日々試行錯誤を続けること、それが私の樹脂道です。

ない新しい樹脂を開発して社会に貢献したい。その新しい樹脂をれたりする。化学って本当に面白いなあと思います。原料、反応条件れたりする。化学って本当に面白いなあと思います。原料、反応条件別発されてから100年以上経っており、諸先輩たちがすでに開発されてから100年以上経っており、諸先輩たちがすでに開発されてから100年以上経っており、諸先輩たちがすでに別の組み合わせにより無限の可能性を秘めた樹脂合成で、世の中にの組み合わせにより無限の可能性を秘めた樹脂合成で、世の中に別の組み合わせにより無限の可能性を秘めた樹脂合成で、世の中に別の組み合いといるのでは、対しています。フェノール樹脂を続けること、それが私の樹脂道です。

プラスチックのパイオニア





